

【発行元】

東野建設工業株式会社
〒020-0807
岩手県盛岡市加賀野2-8-15
TEL : 019-623-5575
FAX : 019-623-5576

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「ハコボン建築」は、東野建設工業が運営する工場・倉庫建築ブランドです。工場・倉庫オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。東野建設工業の創業87年の実績に甘んじず、お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な工場・倉庫建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「ハコボン建築」を宜しくお願いいたします！

大規模木造建築の可能性とは？

2021年10月1日に、「公共建築物等木材利用促進法」が一部改正しました。

今回の改正では、木材利用促進の対象が公共建築物から建築物に拡大になりました。

改正によって、民間建築物向けの木材利用促進に関するプロジェクトへの公的支援も実施されます。

各省庁、地方自治体や関係団体に呼びかけにより、民間企業の木材利用も活発になることが期待されています。

今回は、中大規模木造建築のすすめについてご紹介します。



大規模木造建築のイメージ

中大規模木造建築の法律改正とは？

「公共建築物等木材利用促進法」の一部改正は、①民間建築物における非住宅分野や中高層建築物の木造率の向上と、②脱炭素社会の実現を目的としています。

主な改正事項は以下の通りです。

〈主な改正事項〉

- ・法律の題名、目的の見直し
- ・公共建築物から建築物一般への拡大
- ・木材利用促進本部の設置
- ・「木材利用促進の日」、「木材利用促進月間」の制定

詳しくは、[林野庁HP 改正公共建築物等木材利用促進法](#)を参照ください。

中大規模木造建築導入のメリットとは？

中大規模木造建築の補助・融資制度

木造化に関する補助制度では、国土交通省住宅局の「サステナブル建築物等先導事業」をはじめ、農林水産省林野庁の「CLTを活用した建築物等実証事業」、環境省地球環境局の「建築物等の脱炭素化・レジリエンス強化促進事業」など、数多くあります。

ただし、上記の補助金は、高額な補助額が期待できる一方、選定条件も厳しく採択数が限られています。

農林水産省林野庁の「JAS構造材実証支援事業」（補助上限額1,500万円）は、少額でも採択件数が多く見込める補助金です。（※来期の募集は未定です）

また、エリアの自治体にて、県産材の利用を促進する「県産材需要拡大施設等整備事業」などもありますので、自治体の補助制度もチェックしてみてください。

まとめ

木造商品は、木の香りが与える心身リラックス効果や集中力のアップが科学的に解明されています。

従業員の満足度を向上し、健康経営を目指す職場環境などには最適です。

また、木造は、鉄骨造やRC造に比べて減価償却期間が短いです。節税対策では、同じ金額でも短期間で多くの費用を計上できる木造が有利です。

ぜひ、貴社でも、中大規模木造建築の導入をご検討いただけますと幸いです。



工場・倉庫建築に使える
お得な補助金レポートはこちら



工場・倉庫建築専門店「ハコポン建築」

（お問合せ窓口：牟田、高村）

TEL: 019-623-5575 FAX: 019-623-5576

〒020-0807 岩手県盛岡市加賀野2-8-15

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて019-623-5576迄ご返信をお願い致します。

案内
不要

お問合せは
コチラまで